

大学院修士学位論文題名一覧 ― 平成 26 年度 ―

― 仏教学研究科 ―

《仏教学》

- 堀 一雄 中観論書における四句分別 ―D.S.Ruegg の理解を検証する―
池田 友美 密教戒の研究
鈴木 貴司 一遍思想の背景 ―主に日本中世期における土着的側面について―

《天台学》

- 小川 晃龍 日本における観音信仰の展開
～平安期の仏教説話を中心として～
佐々木良成 天台教観における「安楽行」の研究
藤崎 道観 天台本覚思想の研究 ～「止観勝法華」を中心に～
眞木 興遼 天台教学における草木成仏思想の研究
増田 洋子 『摩訶止観』研究 ～「歴縁対境止観」を中心に～

《豊山学》

- 館野 敬哉 女人講の研究 ～真言宗寺院の事例を中心に～
北川 斉 『大日経』における菩提心の研究
北川 仁 七日作壇法の研究 ―『大日経』を中心に―
魚住 明俊 十一面観自在菩薩の研究
加瀬 丈舜 ネワール仏教の研究 ―歴史と現状考察を中心として―
木村 秀成 Nispannayogavali に関する図像的研究
―Pancaraksa-mandala を中心として―
橘 祥雄 真言教学における教判思想の研究
津田 秀明 空海著作群にみられる声字実相観の研究
橋本 紘彰 空海教学における『理趣経』の研究
大平 佳慎 弘法大師教学における即身成仏思想の研究

《智山学》

- 笠松 祐紀 『現観莊嚴論光明』の研究
反町 宥昭 興教大師の成仏観
松本 亮太 『性起経』の研究 ―如来蔵思想への影響を探る―

《浄土学》

- 高倉 直人 二十五三昧会の研究
佐藤 慈明 『阿閼仏国経』の研究
赤坂 明翔 矢吹慶輝上人の浄土教思想

―― 人間学研究科 ――

《社会福祉学》

- 糸井 詩織 知的障害者を対象としたケアマネジメントに関する研究
～ある委託相談支援事業所へのインタビュー調査から考える～
小畑いづみ 精神保健福祉教育における活動モデルに関する研究
―児童生徒を対象とした地域実践の事例研究を通して―
大石 真明 精神障害のある人の包括的な相談支援に関する研究
小林 敬子 精神障害者の地域定着支援に関する研究
―相談支援専門員へのインタビュー調査を通して―

《臨床心理学》

- 石田日富美 生徒指導における教師の体験過程―感情労働の視点から―
上原千恵子 メンタルヘルス不調者を部下に持つ上司の心理と支援について
貝瀬 千里 交通事故遺族の悲嘆反応
―複雑性悲嘆評価尺度（ICG）を中心に―
笠井 恵美 正規雇用における中年期の危機の様相
―組織との関係に着目をして―
佐々木拓郎 親の離婚が青年に及ぼす心理的影響と彼らが求める支援についての検討

- 佐藤 拓也 大学生における両親からのソーシャルサポートと攻撃性の関連について
—両親の養育スタイル、自己愛的甘えの観点を含めて—
- 佐藤真奈美 交通事故被害者支援の現状と被害者遺族のニーズ
—民間支援団体の役割—
- 去川 未樹 現代青年の友人とのコミュニケーションの在り様
—対人葛藤場面でCMCはいかに活用されているのか—
- 鈴木 絢子 動物の介在による心理的影響についての研究
—アニマルセラピーの効果研究をふまえて—
- 棚谷 見 青年期における回避傾向および抑うつと親の養育態度との関連
- 東福 聖 髪イメージとかつら使用の心的負担についての研究
- 中川 祐子 不登校の子の親が学校の対応を評価するプロセス
—修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチによる—
- 福島 靖 児童の社会性と文化的自己観が学級生活に及ぼす影響
—教師が行う児童の社会性を育む学級経営の視点を含めて—
- 保坂 怜 矯正施設出所者の立ち直り過程に関する研究
—少年院出院者へのインタビュー調査—
- 邑上 一磨 中学生の持つ登校回避感情と登校理由
—担任教師の把握とのズレに注目して—
- 湯本 真之 男性神経症者の求職体験とセルフヘルプグループへの参加による影響
- 米田 美映 DV被害者の回復を促進する心理的援助過程の検討
—加害行為に対する認知変容プロセスに着目して—

《人間科学》

- 山田 早織 小学校教員の教職充実度に関する研究 —地域差の視点から

—— 文学研究科 ——

《東洋哲学》

- 都 泰寛 妙好人についての考察 ～特に真宗教学との関係について～

《史学（日本史）》

- 大塚 秀哉 小山一族の研究 ―鎌倉時代を中心に―
久保田 綾 鎌倉時代仏教彫刻史研究
谷橋 啓太 細川藤孝研究 ―織田政権下における動向を中心に―
富居 幸斗 房総里見氏の研究 ―小弓公方との関係を中心に―

《史学（東洋史）》

- 瀬尾 晋平 漢王朝経済史の研究 ―塩鉄専売を中心として―

《国文学》

- 草木美智子 栗木京子研究
善養寺淳一 上代文学に於ける神仙思想の受容をめぐる

《比較文化》

- 張 可人 30年間の「ユーキャン新語・流行語大賞」にみるカタカナ語の特徴
宮坂 麻友 語用論に基づく映画をいかした英語指導研究